

施設カルテ①

基準日： 令和5年4月1日

施設基本情報

施設名称	にしこども館		施設外観			
施設概要	図書室、児童クラブ室、事務室、創作活動室、集会室、遊戯室、相談室					
設置目的	児童を健全に育成するために設置					
設置根拠（設置条例等）	児童福祉法、足利市児童館条例					
所在地	小俣町1508-5					
施設運用開始日	平成15年4月1日	施設運用終了日				
所管部	健康福祉部	所管課			保育課	
分類	大分類	子育て支援施設			運営形態	指定管理
	中分類	幼児・児童施設			防災拠点指定等	
	小分類	児童館			配置形態	複合施設
校区	小学校区	小俣小学校			借地の状況	借地なし
	中学校区	坂西中学校	財産区分	行政財産		
土地	用途地域	第一種住居地域	目的外使用	無		
	駐車場台数	5 台	建築面積	284.32 m <sup>2</sup>		
	敷地面積	3,630.55 m <sup>2</sup>	合計延床面積	284.32 m <sup>2</sup>		
			法定容積率	法定建ぺい率		
			200 %	60 %		

財務情報

【市の収入・支出】(千円)

項目/年度	令和2年	令和3年	令和4年
歳出 (A)	16,614	16,835	18,052
光熱水費等	0	0	0
修繕料	102	0	482
維持保全費	0	0	0
指定管理料	16,512	16,835	17,570
その他	0	0	0
土地・建物の使用料	0	0	0
人件費	維持管理	0	0
	事業運営	0	0
事業運営費	0	0	0
歳入 (B)	223	239	319
使用料	0	0	0
財産収入	0	0	0
国県支出金	0	0	0
その他	223	239	319
収支(A-B)	16,391	16,596	17,733
対前年度比(%)		1.2	6.8

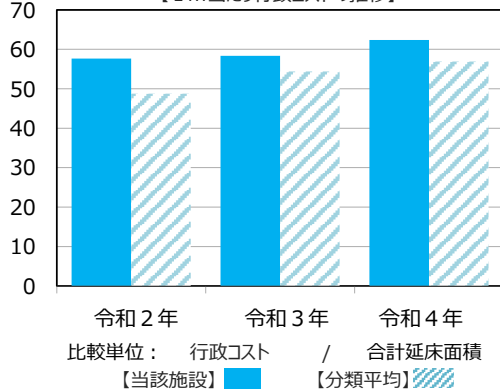
【指定管理者の収入・支出】(千円)

項目	令和2年	令和3年	令和4年
歳出 (C)	19,859	16,699	17,685
光熱水費等	505	459	609
修繕費	387	51	478
維持保全費	142	39	89
その他	0	0	0
土地・建物の使用料	0	0	0
事業運営費	3,048	963	1,204
人件費	15,776	15,187	15,305
歳入 (D)	18,774	17,214	17,742
指定管理料	16,512	16,835	17,570
利用料金等	0	0	0
自主事業	0	0	0
その他	2,262	379	172
収支(C-D)	1,085	(514)	(57)
対前年度比(%)		147.4	89.0

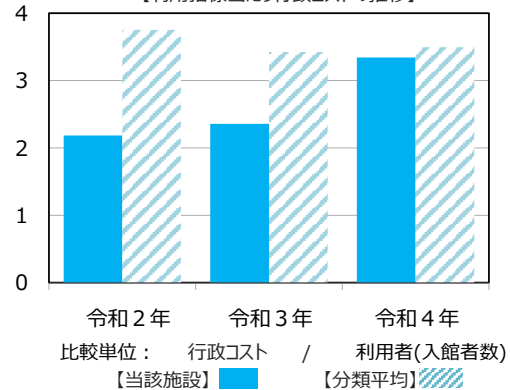
1㎡当たりの行政コスト	令和2年	令和3年	令和4年
[ 収支(A-B)/合計延床面積 ]	57.7	58.4	62.4
平均に使用する分類	小分類		

利用指標当たりの行政コスト	令和2年	令和3年	令和4年
[ 収支(A-B)/利用指標 ]	2.2	2.4	3.3

【1㎡当たり行政コストの推移】



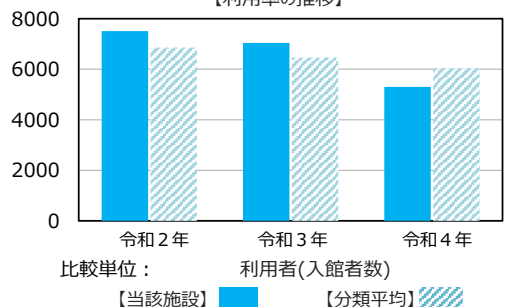
【利用指標当たり行政コストの推移】



施設サービス供給状況

利用指標	単位	令和2年	令和3年	令和4年	対象	
1	利用者(入館者数)	人	7,505	7,037	5,304	◆
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						

【利用率の推移】



施設カルテ②

基準日：令和5年4月1日

建物基本情報

No	棟名称	主体構造	建築年	法定耐用年数	残存耐用年数	階数		延床面積
						地上	地下	
	バリアフリー			耐震基準	改修履歴			
車椅子用エレベーター	施設玄関口スロープ	身障者用トイレ	令和2年		令和3年	令和4年		
1	小俣公民館・にしこども館 不要	木造 有	平成15年 有	24年 新耐震	4年	1	0	284.32 m <sup>2</sup>
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								

自由記載欄

施設カルテ③

平均に使用する分類

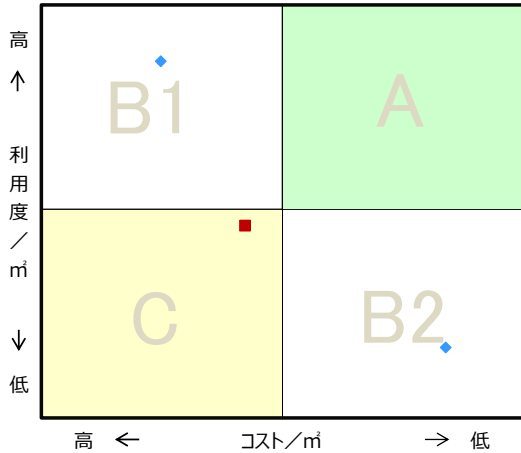
小分類

基準日: 令和5年4月1日

費用対効果分析 (mあたり利用度とmあたりコスト)

【費用対効果分析 (建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析 (mあたりコストとmあたり利用度)



高 ← コスト/m → 低  
凡例 ■ … 当該施設 ◆ … 比較対象 (分類) の他施設

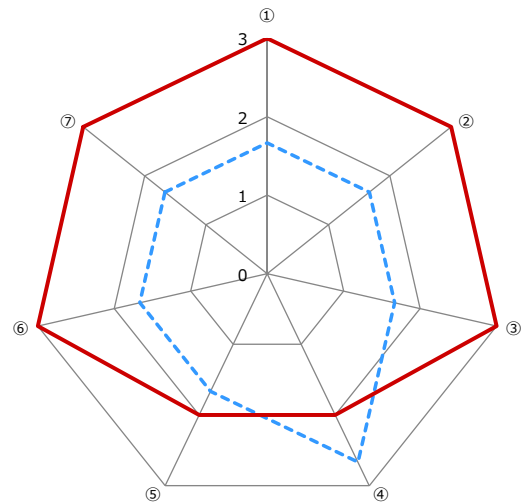
・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の移動平均値である。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B 1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B 2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

施設分析

【施設性能評価】

施設管理者アンケートによる定性的な評価



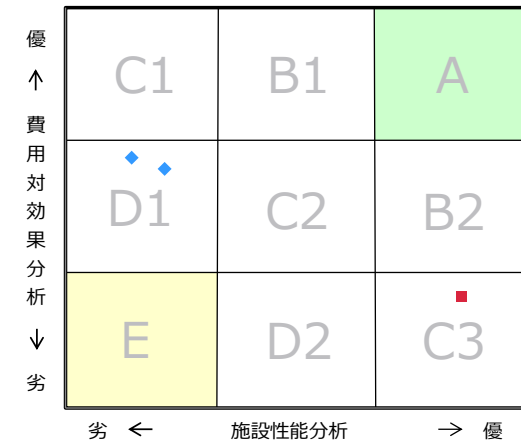
凡例 — 当該施設 - - - 比較対象 (分類) の他施設

番号	項目	チェックポイント
①	外壁	竣工・修繕後の経過年数と維持管理・劣化状況
②	屋上防水	竣工・修繕後の経過年数と維持管理・劣化状況
③	給排水設備	竣工・修繕後の経過年数と維持管理・劣化状況
④	空調設備	劣化状況と運転状況
⑤	老朽化状況	設定耐用年数からの残存年数による判断
⑥	耐震化状況	耐震基準、耐震診断実施状況
⑦	バリアフリー対応等	「出入口 (スロープ)、エレベーター、トイレ」についての対応状況

施設性能評価の考え方	不良 ← ————— → 良好
レーダーチャートの大きさ	小 ← ————— → 大

施設評価

【一次評価 (費用対効果/施設性能)】



劣 ← 施設性能分析 → 優  
凡例 ■ … 当該施設 ◆ … 比較対象 (分類) の他施設

区分	対応	方向性の考え方
A	継続	長寿命化を基本とする
B 1	向上	施設性能の向上を検討する
B 2	向上	費用対効果の向上を検討する
C 1	改善	施設性能の改善を検討する
C 2	改善	施設性能と費用対効果, 両方の改善を検討する
C 3	改善	費用対効果の改善を検討する
D 1	見直し	施設性能の見直しを検討する
D 2	見直し	費用対効果の見直しを検討する
E	要見直し	施設性能と費用対効果, 両方を見直しが必要である